

2017年9月30日 刊行のご案内

ことわけ サービスサイエンスの事記

データサイエンスと数理科学の融合に向けて

筑波大学名誉教授 高木 英明 編著



既刊『サービスサイエンスことはじめ』に続き、サービスの現場における人的資源に代わるデータと数理のサイエンスを、大学理工系1年生程度の線形代数、統計、微積分で解説します。ブラックボックスとなっている最先端ソフトウェアも、仕組みを理解して使うことで、活用できます。

【目次】

- 第1章 ビッグデータと人工知能の近未来
- 第2章 データの類似度と多次元尺度構成法
- 第3章 分かるために分けるクラスター分析
- 第4章 ロジスティック回帰とCox回帰
- 第5章 ウェブページのランキング
- 第6章 個性尊重のDEA業績評価
- 第7章 戦略的レベニューマネジメント

A5判並製 352頁
定価 4,290円
ISBN978-4-904074-45-9
C 3063

【執筆者一覧】

高木英明 (筑波大学) イリチュ美佳 (筑波大学)
池田拓史 (TDSE) 関谷和之 (静岡大学)
橋本昭洋 (筑波大学) 増田靖 (慶應義塾大学)

姉妹書
サービスサイエンスことはじめ
数理モデルとデータ分析によるイノベーション
高木英明 編著
2014年8月20日初版
定価 3410円 A5並製 360頁
ISBN978-4-904074-34-3 C 3063

【編著者紹介】

1974年 東京大学大学院理学系研究科物理学専攻修士課程修了
1974~93年 日本アイ・ビー・エム株式会社勤務
1983年 University of California, Los Angeles, Ph.D. in Computer Science
1993年 筑波大学教授社会工学系
2002~03年度 筑波大学副学長 (研究担当)
2015年 筑波大学名誉教授。現在、筑波総研株式会社顧問

学会活動

IEEE Fellow (1996), 同 Life Fellow (2016), IFIP Silver Core (2000)
日本オペレーションズ・リサーチ学会フェロー (2010)

専門分野

確率過程モデル (待ち行列理論), オペレーションズ・リサーチ, 情報通信ネットワーク, サービス科学

主要著作

Analysis of Polling Systems (MIT Press, 1986)
Queueing Analysis, 全3巻 (Elsevier, 1991~93)
Spectrum Requirement Planning in Wireless Communications (共編著, Wiley, 2008)

筑波大学の知の発信

筑波大学出版会

<https://www.press.tsukuba.ac.jp/>